

第1分科会 乳児保育の基本

講師 サライ美奈（一般社団法人くるみの木教育研究所）

講師助手 鷹橋清香（市橋保育園 副園長）

一年間の保育を振り返りながら、年度末近くの子どもたちの育ちやクラスの様子を再確認してみましょう。

新学期をスムーズにスタートさせるために、今ならまだ変えられることがあるかもしれませんし、変えないといけないこともあるかもしれません。2歳児クラスの年度末の保育も、ここで改めて確認しましょう。

新学期に向けて、日課づくりや空間づくり、遊具の選び方といった基本的なことも、子どもの発達と照らし合わせながら学びたいと思います。

第2分科会 幼児保育

講師 松尾恵子（一般社団法人くるみの木教育研究所）

幼児クラスの年度の終わり、2月頃は一体どんな姿なのでしょう？

生活やあそびの環境などの変化を、季節ごとのたくさんの映像や写真で追ってみます。この時期だからこそ1年を振り返れますね。一緒に確認していきましょう。

就学までに育てたい力は、どこから積み重なっていくものなのか、乳児期・幼児期におさえておきたい課題や大人の働きかけなど、基本から一緒に学びましょう。

具体的な毎日体動や課業実践などの映像も紹介していきたいと思います。

タイムスケジュール

2月26日（土）1日目	2月27日（日）2日目
※全体会を2回に分けて行います。	
9:30 グループ①受付	9:15～受付
10:00～12:30 講演会・ワークショップ	9:30～11:45 分科会
12:30～13:15 グループ①販売	11:45～13:00 昼休憩・販売
13:30～グループ②受付	13:00～15:45 分科会
14:00～16:30 講演会・ワークショップ	
16:30～17:15 グループ②販売	

講演会・ワークショップ

講師 サライ美奈（一般社団法人くるみの木教育研究所）

講演会 「子どもの発達って何だろう？」

私たちはどうして子どもたちに発達してほしいのでしょうか？
何を、何のために発達させたい？

発達しながら、どんな力を身につけてほしい？

何のために？

子ども自身の幸せのために、そして、これから生まれてくる子どもたちが幸せに生きていける地球を残せるような、そんな人になってほしいから。

あそび・学びながら発達していく乳幼児の子ども姿から、発達の意味と大人の役割の大切さを考えてみようと思います。

ワークショップ テーマ「体」

「体」は何をしてれていますか？

「体」でできることには何がありますか？

そして、「体」には何が含まれるのでしょうかね？

私たちが包んでくれ、私たちの存在そのものである「体」。

「体」を感じながら、「私」を感じながら、

たくさん体を使って、「体って何だろう？」「私って？」を考えますよ！！

意外な自分発見があるかもしれませんね♪

おもちゃ・くるみの発行物の販売

ハンガリーからのおもちゃ、手作りのおもちゃ、環境を知るための活動で使えるような図鑑絵本…など、日本ではなかなか手に入らない遊具の販売もあります。くるみのお便りのバックナンバー・冊子類も販売しますよ。

「体」についての課題あそびに使用できる手作り遊具や展示も行います。お楽しみに！

表紙の絵

小林 大空（枚田みのり保育園 主幹保育教諭）

チラシの絵にある岡山らしさ、分かるかな…。大空さんは、くるみ発行のワークペーパーのイラストも描いてくださっています。どの絵か分かりますか？

第3分科会 「環境を知る」子どもの遊び

講師 藤井美枝子（一般社団法人くるみの木教育研究所 講師）

子ども達が成長し、身につけていく知識、学習する材料は自然界のこと、社会のこと、自分のことです。

子どもは、生まれた時から周りの環境や人からの働きかけをおしてそれらを獲得していきます。

幼児期にはどのような認識が育っているのでしょうか。

それを獲得したり、応用したりする思考や技能はどう育っているのでしょうか。

そのために保育者は何ができるでしょう。

具体的な遊びや大人の働きかけ方を紹介しながら一緒に考えます。

第4分科会 頭も体も使って！

午前 「課題あそび」

講師 鈴木有紀（一般社団法人くるみの木教育研究所）

「課題あそび」って聞いたことがありますか？

課題あそびでは、子どもたちに考えてほしいことを絵カードや実物を使いながら、または、言葉でやりとりしながら、体を動かしながら遊びます。それらを組み合わせることで一つの課業を組み立てることもできます。

くるみの木教育研究所で発行されている冊子を参考に、遊具・道具を実際に使って、また自分で遊具を作りながら、課題（質問）選び、必要な遊具・道具の選び方、進め方、遊び方、大人の質問の仕方などを一緒に学びましょう。これから課題あそびをやってみたいと思う方も是非ご参加ください。

※作った遊具は持ち帰ることができます。材料費：別途2,000円

午後 「毎日体操」

講師 片桐紗也佳（ひかり泉こども園）

講師 大野有美子（ひかり泉こども園）

毎日体操って一体何？どんな道具が必要？どんな動きが出来る？

毎日体操とは、その名の通り毎日行う体操です。難しく考えがちですが、実は身近な道具を使っての体の動きって沢山あるんです。楽しみながら、でもきちんと体を動かすことを大切に、幼児期の個々の育ちに合わせた体の動きや体操の進め方を実際にいろいろな道具を使って一緒に考えてみましょう。